

適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた 自主行動計画のフォローアップ調査について

2026年1月28日

一般社団法人 日本加工食品卸協会

2025年度フォローアップ調査結果（概要）

- ・日食協では2023年10月10日付で「適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」を制定、ホームページに掲載して公表。その後2024年7月、2025年3月に部分的な改定を経て現在に至っている。
- ・今回のフォローアップ調査に当り、当該行動計画策定に関わった日食協委員企業を対象に調査を依頼、前回の回答4社に対して今回は7社から回答があった。（農林水産省より前回提供の書式を使用）

<発注事業者調査>

- ・回答した7社とも価格決定に当たり仕入先（発注先）との協議を行っており、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の内容を高いレベルで遵守できている。

<受注側事業者調査>

- ・直近1年間で取引額が最も多い販売先について、回答した7社とも原材料価格の変動や各コストの変動については自社からの申し出を行い協議に応じていただいている。

今後のフォローアップについて

- ・「適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」制定後に行われたこれまでのフォローアップを踏まえ、次回以降は比較評価を行うとともに、引き続き調査回答企業の増加を図っていく。

以上